

境港保安委員会において埠頭保安設備の合同点検を実施しました

～オリンピック・パラリンピック東京大会の開催を控え、テロ対策の強化を実施～

国際的な連続テロ事案の発生や、2020オリンピック・パラリンピック東京大会の開催を間近に控え、テロ対策の一層の強化が求められています。

境港においても、境港保安委員会等において関係機関と連携し、テロ対策に取り組んでおります。

このような背景のもと、中国地方整備局境港湾・空港整備事務所と境港管理組合は、関係行政機関と連携し、埠頭保安設備の合同点検を、令和3年度第1回境港保安委員会において実施しました。

【開催の概要】

日時：令和3年6月21日(月) 14:30～16:00

場所：境夢みなとターミナル待合ホール(境港市竹内団地252-1)
(現地点検場所)境港 竹内南地区竹内南1号岸壁

参加機関：境海上保安部、境港警察署、松江警察署、神戸税関境税関支署、
境港管理組合、中国地方整備局境港湾・空港整備事務所 ほか

参加人数：40人

点検内容：①フェンスの外観等に異常がないかの確認、見通し確保の確認
②ゲートでの出入管理状況の確認
③監視装置の稼働状況の確認



合同点検開催状況



出入管理状況の確認



フェンス外観及び見通し確保の確認



境港湾・空港整備事務所では、今後とも関係機関と連携して管内港湾のテロ対策強化に向けた取り組みを進めてまいります。